

令和3年5月14日
横浜創英中学・高等学校
校長 工藤 勇一

体育祭開催に関して

コロナウイルス感染症はまだまだ予断を許さない状況にありますが、今年度の体育祭開催が可能かについて、どの様な取り組みをすることで感染症対策ができるか、教員と生徒会・体育委員会の生徒たちが中心となって長い時間をかけて検討を重ねて来ました。

【検討してきた主な3点】

1. 密にならない工夫…日程の2分割化
午前と午後の2分割化（参加人数最大約 800 人）
2. 飛沫感染の軽減化…競技中も含め全参加者のマスク着用
午前と午後の2分割化による昼食の不要化
3. 非接触への配慮……競技種目の工夫と、競技に参加する際の軍手着用の徹底
当日の登下校時の服装は体育実習着（着替え不要）

上記の点が実現できれば、開催は可能と判断いたしました。

ただし、下記の状況になった場合には「延期」を考えています。

- ・県内に緊急事態宣言が発出された場合
- ・県内において感染者の急激な増加が見られた場合
- ・生徒や教員に陽性者や濃厚接触者が複数発生した場合
- ・利用施設（会場）の利用基準に反するような状況になった場合

このことについて5月21日（金）には5月26日（水）・27日（木）の開催の有無を決定する予定です。

また、体育祭への参加出欠については出欠票（緊急連絡先記入用紙）を配付しますのでご提出ください。この様な状況の中での開催となった場合、ご家族にご高齢の方や基礎疾患等を持った方が居る等の理由により欠席を希望される場合もあるかと思えます。その場合には、欠席とはしませんのでご安心ください。

なお、体育祭両日保護者の観覧はできません。動画配信に関する詳細につきましては改めて後日ご連絡いたします。

以上

問合せ先
教頭 稲垣勝二
045-421-3121